

共に学ぶ



学校へ行こう

中央小

校長 林 伸行
 全校生徒数 492人
 男子:266人 女子:226人
 問合せ ☎62-8050

「学級の思いから広がる活動」

中央小学校では、「共に生きる力」を助け合う心の育成に力を入れています。今回は、一つの学級の思いがほかの学級・学年へと広がり、大きな渦になったエコキャップ回収活動と、児童会の発案で始まった縦割り活動での「長なわとび大会」について紹介します。

エコキャップで救え小さな命

6年2組では、ペットボトルのキャップ約800個でポリオワクチン一人分になることを知ったことがきっかけとなり、学級全体でキャップを集めることになりました。みんなで調べていくと、世界の発展途上国には、栄養失調や下痢、感染症で命を落としたり、後遺症に苦しんだりしている子どもたちがたくさんいて、ワクチンが足りないために5歳まで生きられ

ない子どもがいることも分かり、大きなショックを受けました。学級のみなが家にあるキャップを持ち寄り、目標をもって回収する作戦を練りました。また、全校児童にも回収の趣旨を説明するチラシを作成して協力を呼びかけました。その結果、6か月間で約15万個も集まりました。集めたキャップはリサイクル業者に買い取ってもらいました。その収益は「世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて世界の子供たちにワクチンとして寄贈する予定です。

クラスの子にエコキャップの話をしたら、全校で取り組む活動に発展して、みんなが協力してくれたのでとても嬉しいです。ワクチンが世界の子どもに早く届くことを祈っています。
(6年女子)



▲エコキャップを集めたよ

この取り組みが全校に広がりを見せたことで、新たな福祉活動へプラスに作用していくことになる

でしょう。

みんなで協力 長なわとび大会

中央小学校では、縦割り活動の一環として、ひと月に一回児童会主催による集会を開いています。3学期は冬場の体力作りも兼ねて長なわとびの練習を行っています。1年生にとっては初めての長なわとびですが、上級生がやさしく教えてくれたり、手本を示してくれたりするので、こつをつかめるようになってきました。縄に引っかけた自信をなくしそうな子にそっと寄り添う上級生の姿も見られます。少しでも多くの回数を跳ぼうと、互いに励ましあい、協力する班が増えてきました。

ひとりだとかなわとびよりむずかしいけど、みんなでとべた回数が、ほかのはんより多いと、とてもうれしいです。
(2年男子)

遊びを通じて異学年が交流する中で、思いやりや助け合う心が育ちつつあるようです。



▲長なわとび大会！楽しかったよ



想い
【パズル木版画】



2年 鈴木 彩貴 さん
 先生から物思いにふける友達の表情を丁寧に捉えています。影をしっかりと描く事で、光のあたっている部分を強調することができます。



面一本！
【パズル木版画】



3年 中根 あおい さん
 先生から竹刀の先を大きく表現して、遠近感や迫力のある画面を構成することができています。背景の彫りも、動きを上手に表現しています。



職場体験 レポート



『仕事の大変さが分かった3日間』

8月5、6、7日の3日間、パナソニック電工(株)幸田工場で職場体験をさせていただきました。

1日目の最初は、工場の説明と働くうえでの注意点を聞きました。仕事で怪我をした人の例や安全についての話があり、十分気をつけないといけないなと思いました。

次に工場見学をしました。工場の中には、蒸し暑い場所がいくつもありませんでしたが、社員の方々は真剣に働いていました。

その後、僕は、洗面化粧台の部品を箱に入れる作業を行いました。ずっと立ってはいなくてはいけなくて作業なので、足が大変辛かったです。しかし、ほかの人も頑張っていたので、自分も

頑張らないといけないと思いつつ仕事をしました。同じような仕事をずっと続けるのは大変なことだと感じました。

2日目も同じく、部品を袋に入れたり、ダンボールを部品に巻き付けたりという作業をしました。朝の9時10分からすぐに作業に取りかかり、弁当休憩の後も続けて作業をしました。とても時間が長く感じられた一日でした。

3日目は、今までの作業に付け加えて、コードをつなげたり、ねじを締めたりすることもやらせていただきました。コードをつなぐ仕事は、緊張しました。きちんとやらないと電気がつかなくなってしまう。一つの仕事の責任があることを感



南部中 3年
ひらの かずあき
平野 和昭 くん



じました。いつもより集中して作業をしたので疲れました。3日間の職場体験を終えて、働くとはどういうことなのか分かったように思います。そして、自分にとって、とてもよい経験になったと思います。パナソニック電工(株)幸田工場の皆さまに感謝しています。ありがとうございました。

町民会館・図書館・町民プール ハッピーネス情報

ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

こどもの日プール無料開放

こどもの日にちなみ、町民プールを無料開放します。

期 間 5/3 (日) 午前10時～午後6時
5/4 (月) 午前10時～午後9時
5/5 (火) 午前10時～午後9時

対 象 中学生以下のお子さま (町内外を問いません)

利用方法 対象のかたは当日、受付にてお申し出ください。

※日常おむつ、トレーニングパンツを着用されているお子さまは入場できません。

※小学校3年生以下のお子さまは18歳以上の大人の付き添いが必要です。(大人1人につき、お子さま2人まで)

スズメの大研究



この本読みました

『スズメの大研究』

国松俊英／文

関口シュン／絵 PHP研究所



幸田小5年

いまい ひとみ
今井 仁美 さん

人間が一番近い鳥がスズメだという理由がよくわかりました。お米につく悪い虫をいっぱい食べたり、カラスやヘビのこない人の家に巣を作って、人間と助け合って生きています。この本でスズメが大好きになりました。



5・6月の 休館日 (5/16～6/15)	町民会館(☎63-1111)	5/18(月)、5/25(月)、6/1(月)、6/8(月)、6/15(月)
	図書館(☎63-0001)	5/18(月)、5/25(月)、5/29(金)、6/1(月)、6/8(月)、6/15(月)
	町民プール(☎56-8111)	5/18(月)、5/25(月)、6/1(月)、6/8(月)、6/15(月)